

ご参加ください

水城公園 および忍城址周辺 の清掃活動

行田のまちをゴミゴシ委員会では、「行田のまちをゴミゴシ みんなでクリーンなまちづくり」を合言葉に、市内美化活動を行っています。今回、市民の皆さんと一緒に水城公園および忍城址を愛着のある公園にするため、ボランティア清掃活動を行います。この活動にご協力いただける方の参加をお待ちしています。

- ▶日時 5月31日(土)午前9時～10時(午前8時45分集合)※雨天中止
- ▶集合場所 産業文化会館南側芝生広場
- ▶持ち物 清掃用の手袋、ごみ袋
- ▶その他 中止の場合は市ホームページおよび市公式ツイッターでお知らせします。
- ▶問い合わせ 同委員会事務局(都市計画課内・内線5603または管理課内・内線5703)



エコライフDAY2013 冬の結果をお知らせします

エコライフDAYとは、省エネ・省資源など環境に配慮した一日を送り、簡単なチェックシートで温室効果ガスである二酸化炭素の削減量を把握し、ライフスタイルを見直すきっかけをつくる取り組みです。

市では、市内の小・中学生とその家族に協力をいただき、12月2日から8日の期間内の一日について実施しました。また、エコライフDAY実施の募集をしたところ、5団体(二持田第一自治会、二谷郷新田自治会、持田西自治会、ものづくり大学、行田市民大学)から応募があり、それぞれ期間を設定し、実施していただきました。

今回のエコライフDAYにより、削減できた二酸化炭素の量は9,254,810グラムとなりました。これは約3,924リットルのガソリンを燃焼させたときに排出する二酸化炭素の量と同じです。

参加区分※1		参加数(人)	二酸化炭素削減量(g)	一人当たりの削減量(g)
小学校 低学年 (1～3年生)	児童	1,799	816,993	454
	家族、教職員	3,577	1,614,655	451
小学校 高学年 (4～6年生)	児童	1,816	1,699,417	936
	家族、教職員	2,588	2,328,442	900
中学校	生徒	1,785	1,677,878	940
	家族、教職員	310	276,595	892
一般	※2	541	438,964	811
市役所	職員など	529	401,866	760
合計		12,945	9,254,810	715

※1参加区分によってチェック項目が異なります。

※2一般は5団体(二持田第一自治会、二谷郷新田自治会、持田西自治会、ものづくり大学、行田市民大学)の合計です。団体別の詳細は市ホームページに掲載しています。

▶問い合わせ 環境課環境政策担当 ☎556—9530

環境調査結果をお知らせします

市では、毎年河川の水質・底質、大気および土壌中のダイオキシン類に関する調査を実施しています。平成25年度の結果は次のとおりです。

1 河川の水質(年平均値)

【調査日】平成25年5月21日、8月22日、11月26日、平成26年3月4日

【結果】長野落のBODは環境基準値を超えていましたが、それ以外は環境基準値を下回りました。

測定地点	pH	BOD (mg/ℓ)	SS (mg/ℓ)
新忍川	7.5	3.2	14
長野落	7.5	10.7	14
北河原用水	7.5	3.9	17
左幹線用水路	8.5	3.8	11
酒巻導水路	7.9	2.3	10
環境基準値	6.5～8.5	5以下	50以下

・pH(水素イオン濃度指数):酸性かアルカリ性かの指標、7が中性
 ・BOD(生物化学的酸素要求量):有機物汚濁の指標
 ・SS(浮遊物質):水中に漂っている固形物質の量
 ※測定は年4回、各河川の上流・中流・下流で行っており、上記の結果は各河川の年間平均値です。なお、測定結果の詳細は市ホームページで公表しています。

2 河川の底質

【調査日】平成26年1月22日

【結果】底質を除去しなければならない基準である「底質の暫定除去基準」を下回り、良好な結果でした。

測定地点		総水銀 (mg/kg(dry))	ポリ塩化ビフェニル (mg/kg(dry))
長野落	上流	0.43	0.01以下
	中流	0.10	0.01以下
北河原用水	上流	0.12	0.01以下
	中流	0.02	0.01以下
底質の暫定除去基準		25	10

3 大気中のダイオキシン類

【調査日】[夏季]平成25年8月20日～27日
[冬季]平成25年12月10日～17日

【結果】環境基準値を下回り、良好な結果でした。

調査地点	ダイオキシン類濃度(年平均値) (pg-TEQ/m ³)
行田市役所	0.0093
南河原支所	0.024
地域交流センター	0.034
環境基準値	0.6

4 土壌中のダイオキシン類

【調査日】平成25年8月20日

【結果】環境基準値を下回り、良好な結果でした。

調査地点	ダイオキシン類濃度 (pg-TEQ/g)
馬見塚公園	1.0
持田北公園	1.7
地域交流センター	1.7
環境基準値	1,000

市では、河川の汚染防止対策として合併処理浄化槽の設置や適正使用の推進をしています。また、ダイオキシン防止対策として野焼きに対する指導を行っています。

▶問い合わせ 環境課環境政策担当 ☎556—9530

合併処理浄化槽 設置補助金を交付します

市では、河川の水質向上のため、し尿の他に台所や風呂などの生活雑排水を合わせて処理する、家庭用合併処理浄化槽の転換設置に対して補助金を交付しています。平成26年度については、5月1日(木)から受け付けを開始します。

▶対象

- ・単独処理浄化槽またはくみ取り便槽から転換して合併処理浄化槽を設置する方
- ・行田市生活排水処理基本計画における浄化槽整備区域において、「埼玉県重点転換地区提案事業」の事業実施区域として承認を受けた地区に転換設置する方
- ・主に住居を目的とした住宅(小規模小売店などを併設した住宅を含む。ただし、居住部分の床面積が全体の床面積の2分の1以上)に転換設置する方
- ・住宅を借りている場合、賃貸人から合併処理浄化槽の転換設置の承諾を得ている方
- ・補助金申請時に設置工事に着手していない方

▶補助金額

区分	交付金額(上限)	
転換	5人槽	352,000円
	7人槽	444,000円
	10人槽	588,000円
処分費	既存単独処理浄化槽	90,000円
	既存くみ取り便槽	60,000円
配管費	200,000円	

※「埼玉県重点転換地区提案事業」における平成26・27年度の2年間のみの特例による補助金額となります。

▶その他

- ・工事着工日は、補助金交付決定日後となりますのでご注意ください。職員が未着工の現場確認を行いますので、交付決定日前に着工しないでください。
- ・予算範囲内での補助となりますので、年度途中で終了する場合があります。
- ・きれいな河川をよみがえらせるため、保守点検や清掃の他に法律で定められている法定検査(7条・11条)を受けてください。

▶申し込み・問い合わせ 環境課環境政策担当 ☎556—9530

不用品情報

市では、資源の有効利用とごみの減量を図るため、不用品登録制度を実施しています。この制度は紹介制で、紹介後は個人のやり取りとなります。登録品は無料で登録期間は3カ月です。

なお、円滑な仲介事務を進めるため、不用品登録の際に写真の提供をお願いします。写真を提供していただける方は、ご連絡ください。

さしあげます

- ▷3WAYスピーカー ▷学習机 ▷犬用ベッド ▷足踏み運動器具 ▷平ボード(キャスター付き) ▷チャイルドシート ▷エレクトーン

ゆずってください

- ▷電動ポータブルミシン ▷大人用自転車 ▷電動彫刻機 ▷大人用自転車(チャイルドシート付き) ▷ちゃぶ台 ▷空気清浄機 ▷リクライニングチェア ▷ダイニングセット ▷パイプ椅子 ▷プロパン用ガスレンジ ▷液晶テレビ ▷石油ストーブ ▷衣類乾燥機 ▷エアコン ▷アップライトピアノ ▷会議用テーブル

▼問い合わせ 環境課環境業務担当 ☎556—9530 FAX 553—0792